

# Ho 教区新報 YOG

発行所 浄土真宗本願寺派 兵庫教区教務所  
〒650 神戸市中央区加納町6丁目3番1号  
(本願寺神戸別院内) 電話 神戸(078)393-5949(代)  
〔編集〕教区基推委広報部

1994. 8. 82号



## 本願寺会館での連研修了者大会

三時からの記念式典では本山研修部長の山内教領師をはじめ、各組長、教化団体代表者の臨席の中、最後に参加者を代表して平井良一さん（揖斐西組元誓寺）が「行動ある念佛者としてのあらたなる歩みをはじめる」と決意表明をし大会を締めくくり午後四時過ぎに閉会した。

◆「千よろづの命の上の上に築かれし平らけき世を生くる悲しさ」を大切にする思いと行動が、季夏季秋の「この悲しみの月」を限りない命への唯一確かな白道として光り輝やかせてくれる。その時、人生の友と言われる「悲しみ」は、人生の宝とも。"噫"（林 教順）

兵庫教区第八期連研修了  
者大会が去る七月三日、本  
願寺会館で、教区内三十二  
組千六百三十九人の修了者  
を対象として八百五十七人  
という過去最高の参加者を  
もつて開催された。

当日は組連研に携わったな  
住職や坊守、また来賓の  
方々の参加も頂き、約千人  
の人で満堂となつた。

「めざめから行動へ」

## 本願寺会館で第8期連研修了者大会

師の久堀弘義師(神戸湊組)が講演した。「めざめとは今まで見えなかつたものが見えてくるようになること。私がありありと見えてくると、確実に阿弥陀さまのこころが見えてくる。それを浄土真宗ではご信心という。連研を終えたといふことは、今日が終点ではなく出発点である。それぞれのお寺での法座に結びつかなくてはならない。喜びがまことなら人に伝えずにはいられない。それが行動ということ。最後に命の尊厳について、多くの五回忌法要が勤められていく今日、考えると戦争が終結して五十年。ただ一人として戦死者を出していい

の帰敬式と書院参観に分かれ二時二十分から会館にもどり飯塚澄子さん(姫路西組淨福寺)、寺田明雄さん(神戸湊組教覺寺)、浜田弘美さん(赤穂北組明福寺)の体験発表があり、それを受けて連研中央講師の藤築行信師(淡路組宣徳寺)が「自らが自らに問い合わせる」の中に発せられる真摯

月は悲しみの月といつかの天声人語◆教団の戦争責任について戦後処理を求める署名用紙が送られてきた。「都合のよい遺産だけを引き継ぐわけ」にいかぬ私連は、真剣に考え取り組まねばなるまい。なぜなら「過去に目を閉ざす者は現在も目を閉ざす」ことになるから。コノマニ言ひよばる。



八月廿一

教区カレンダー		8・9月	
11日(木)～15日(月)	別院盆参り		
16日(火)～20日(土)	別院・教務所職員夏季休暇		
20日(土)	東西真宗保育研修会	じょうせん保育園	
22日(月)	岡山南組神戸別院復興ご消息披露	江並教堂	
23日(火)	近畿講社連絡協議会	京都	
24日(水)	阪神西組蓮如上人五百回遠忌法要ご消息披露	萬照寺	
25日(木)～26日(金)	第三ブロック布教使研修	大阪	
26日(金)	城崎組僧侶研修会 城崎組蓮如上人五百回遠忌法要ご消息披露	豊岡教堂	
28日(日)	仏壮大ブロック研修会（西播・姫路）	網干組聖安寺	
29日(月)	建設・推進建築部会		10時半
30日(火)	網干組蓮如上人五百回遠忌法要ご消息披露	徳永寺	
31日(水)	建設・推進広報部会 9月1日(木)～10日(土) 世界仏婦大会参加の旅		2時
1日(木)	研修指導部会		3時半
3日(土)	第一土曜佛教講座 負野義雄師		1時半
4日(日)	永代経開闢法要		大谷本廟
6日(火)	赤穂北組蓮如上人五百回遠忌法要ご消息披露 淡路組僧侶研修会		浄光寺
8日(木)	布教団役員会		10時半
11日(日)	門推研修会		播磨中組福恵寺



タワークレーンが建った現場 94.7.26撮影

**在職三十年以上 僧侶九十歳表彰**

例年十一月一日付に表彰  
されている住職在職五十年  
表彰・僧侶九十歳表彰が本  
年より五月一日付で表彰と  
されることになった。また新た  
に住職在職三十年表彰が  
実施されることになり、教  
区内対象者に対し表彰お祝  
い等が六月下旬に教務所  
七月中旬に各組長事務所宛  
に送付された。

表彰対象者は次の通り。  
**住職在職五十年表彰**  
奥嶋顯彰(阪神北・西方寺)  
**楠 楠 詔隆(神戸湊・廣福寺)**  
眞證(出石・福成寺)  
**住職在職三十年表彰**  
棘 信了(神戸東・正寿寺)  
朝倉大潤(淡路・真光寺)  
杉田文生(多可・淨福寺)  
**白川 純(姫路西・法円寺)**  
津田昭麿(姫路西・真福寺)  
明山弘之(宍粟・教蓮寺)  
服部正暁(佐用・法覺寺)  
藤澤智淨(氷上東・本明寺)  
朝倉玄空(城崎・善教寺)  
**寺嶋ふさゑ(加古川・金正寺)**  
**九十年僧侶表彰**  
齋藤ミツ(阪神東・来恩寺)  
山田チヨ(加古川・西福寺)

多田徹水師（ただ・てつすい）赤穂北組西光寺前住職（しゆうしょく）七月二日、八十五才で往生。葬儀は七月四日、西光寺で。「真海院釋徹水」。昭和二十一年より昭和五十八年まで住職在職三十七年。この間、昭和三十六年から同四十年まで教区会議員。また、昭和四十四年から同六十一年まで組長を務めた。本願寺派布教使。道元厚子さん（みちもと・あつこ）神姫組泰法寺前坊守（しゆう）七月三日、六十八才で往生。葬儀は七月五日、泰法寺で。「慈心院釋尼靜香」。藤榮十代子さん（ふじえ・ちよ）淡路組宣德寺前坊守（しゆう）七月二十三日、八十七才で往生。葬儀は七月二十五日宣徳寺で。「満徳院釋妙心」

小松まさゑ（加古川・福正寺）矢田トミエ（姫路南・円龍寺）西岡教之（多紀・淨福寺）山本勇猛（城崎・専念寺）

その他住職在職三十一年以上五十年未満の百五十四人の住職も本年に限り表彰された。（敬称略）

本願寺神戸別院改築  
兵庫教区教化センター設立  
**建設工事進捗状況**

本山より住職

敬弔

